

# 2023年度事業計画書

2023年4月1日から2024年3月31日まで

特定非営利活動法人 全国動物避難所協会

## 1 事業実施の方針

事業開始3年度にあたり、うちトコ動物避難所マップ登録者の増加だけでなく、関係強化に重きをおき、交流や教育を通じて、顔の見える関係づくりを進める。活動の規模を拡大することで、登録者の増加、登録者との関係強化に努める。広く社会に認知されるように積極的な広報活動を展開し、法人賛助会員やマンスリーサポーターを獲得し、その財源をもって、動物避難基金の準備金等とともに、各種規定類の整備を行うことも含めて、基盤強化を図ることで、災害発生に備える体制を整える。積極的に助成金申請を行い、事業予算の獲得を図る。

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施予定日時 (B)当該事業の実施予定場所 (C)従事者の予定人数	(D)受益対象者の範囲 (E)予定人数	事業費の予算額 (単位：千円)
うちトコ動物避難所マップWEBサイト運営事業	<b>【事業方針】</b> 2022年度に引き続き、うちトコ動物避難所マップWEBサイトを運営する。  <b>【具体的事業】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>WEBサイトの運営</li><li>定期的なメンテナンス</li></ul>	(A)通年 (B)インターネット上 (C)4人	(D)社会一般 (E)不特定多数	302
民間動物避難所連携事業	<b>【事業方針】</b> 民間動物避難所の登録者を募集すると共に、登録者とのネットワーク・コミュニティを作り、民間動物避難所同士が平時・災害時に問わず支えあえるような顔の見える関係構築を行う。  <b>【具体的事業】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>民間動物避難所情報交換会（10回）情報交換会の前に、毎回30分のミニセミナーを行う ＊協会と連携するための知識セミナー ＊参加できない施設用にアーカイブ配信する（youtube限定配信？ZOOMクラウド配信？）</li><li>発災時には、適宜民間動物避難所の支援活動を行う。</li><li>民間動物避難所LINEグループ等の作成と運用</li><li>オンライン災害訓練の実施（9月、2月 LINEの災害時の使い方やMiróに慣れる）</li></ul>	(A)通年 (B)インターネット上 LINEグループ Miró (C)4人	(D)民間動物避難所の立ち上げを検討している人  開設している人  (E)合計50件	368

<p>ペット防災啓発 窓口連携事業</p>	<p><b>【事業方針】</b>          ペット防災啓発窓口の登録者とのネット          ワーク・コミュニティを作り、民間動物          避難所同士が平時・災害時に問わず支え          あえるような顔の見える関係構築を行          う。</p> <p><b>【具体的事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● ペット防災啓発窓口相談会（6 回）</li> <li>● ペット防災啓発資材の提供           <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 提供内容</li> <li>○ ペット防災カレンダー 2024</li> <li>○ たすかるノート</li> <li>○ 災害対策付き迷子札</li> <li>○ ステッカー</li> <li>○ リーフレット</li> <li>○ マンスリーサポートチ ラシ</li> </ul> </li> <li>● LINEグループ等の交流ツールの 作成と運用</li> <li>● 啓発のための基礎知識           <ul style="list-style-type: none"> <li>○ オンライン・動画配信 等のセミナー開催・資 料作成</li> </ul> </li> </ul>	<p>(A)通年 (B)インター ネット上 及び各啓 発窓口所 在地 (C)4人</p>	<p>(D)ペット防災 啓発窓口 登録者・ 登録を検 討してい る人 (E)200件</p>	<p>991</p>
<p>人と動物の避難 に関わる教育事 業</p>	<p><b>【事業方針】</b>          登録者や関係者のペット防災に関する          一般的な知識の教育を行うために、防災          の基礎知識を提供するセミナーを開催す          る。          セミナーの実施に関しては、ペット防          災サポート協会と連携して実施する。          2023年度は連携の試行期間とし、今年          の実施内容を評価して2024年以降の実          施を検討する。          セミナー開催に際しては、当会役員よ          りも経験や知識が豊富な構成員も多数          参画しているため、一方的な情報提供          ではなく学び合いの場とすることに留          意する。</p> <p><b>【具体的な事業】</b>          ペット防災サポート協会主催の「ペ          ット防災サポート士」（初級講座・中          級講座）について、当法人が共催団          体（もしくは後援団体）として参画し          実施する。実施においては、登録者、          マンスリーサポーターに対して同講          座の案内を行う。当法人登録者・マ          ンスリーサポーターの参加の際には、          当法人からの補助を設け、受講を促          す。</p>	<p>(A) 8月、10 月、11 月、3月 (B) インター ネット 上、もし くは対面 (C)5人</p>	<p>(D)当会登録者 および関 係者 (E)のべ100名</p>	<p>558</p>

<p>動物避難基金事業</p>	<p><b>【事業方針】</b>  動物避難基金設置規定に基づき、災害時に動物避難所が開設された際に、支援金を交付する。支給に必要な準備を進める。支援金の総額は、動物避難基金の額を上限とする。  動物避難基金の額を増加させるため、マンスリーサポーターの募集を行う。</p> <p><b>【具体的な事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>動物避難基金の運営（受付・審査・交付）</li> <li>マンスリーサポーターの募集</li> <li>その他、基金額増加のための寄付募集にかかわる活動</li> </ul> <p><b>【年度内の具体的な目標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>マンスリーサポーター数：100人</li> </ul>	<p>(A) 通年 (B) (C)</p>	<p>(D)民間動物避難所およびその利用者 (E)</p>	<p>353</p>
<p>動物避難に関わる広報事業</p>	<p><b>【事業方針】</b>  動物避難所およびペット防災啓発窓口の登録を増加させるために説明会の実施等の広報活動を実施する。ペット防災カレンダーの無料配布と連携した啓発窓口の募集キャンペーンを実施する。  動物避難の課題に関して社会一般への認知を拡げる。  企業や、他のペット防災に関わる協会、大学・専門学校との連携や協働企画を模索する。</p> <p><b>【具体的な事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>うちトコ動物避難所活動説明会（年4回）</li> <li>公式LINEおよび各種SNSの運用および登録者数増加に向けたキャンペーンの実施</li> <li>各理事が参加する対面イベント時での広報活動の実施</li> <li>マスメディアに対する情報提供（プレスリリースや取材対応）</li> <li>企業連携に関する広報・渉外活動</li> <li>マンスリーサポーター向けサービスメニューの提供</li> <li>ペット防災カレンダーの配布による、啓発窓口の募集キャンペーンの実施/ペット防災カレンダー2025についての、人と動物の共生センターとの共同発行の検討</li> </ul> <p><b>【年度内の具体的な目標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>動物避難所登録数：50施設</li> <li>啓発窓口登録数：200施設</li> <li>LINE登録者数：1000人</li> <li>メディア露出件数：10件</li> </ul>	<p>(A)通年 (B) (C)4人</p>	<p>(D)一般 (E)不特定多数</p>	<p>564</p>